

2. 各出張所等 別

< 今金出張所 管内 >

今金出張所管内 目 次

【Ⅰ はじめに】	-----	1 0
【Ⅱ 道路施設編】	-----	1 3
1. 道路の維持管理実施計画	-----	1 3
(1)道路管理一覧	-----	1 4
(2)「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度(2024年度)実施計画」	--	1 5
(3)道路パトロール(夏期)地区区分図他	-----	1 7
【Ⅲ 道路施設(除雪)編】	-----	1 9
1. 道路除雪実施計画	-----	2 0
(1)除雪路線一覧	-----	2 0
(2)「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度(2024年度)実施計画」	--	2 1
(3)冬期通行止め区間一覧他	-----	2 2
【Ⅳ 河川施設編】	-----	2 4
1. 河川の維持管理実施計画	-----	2 5
(1)道管理河川一覧	-----	2 5
(2)「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度(2024年度)実施計画」	--	2 6
(3)河川パトロール実施区間他	-----	3 0
【Ⅴ 砂防・地すべり・急傾斜施設編】	-----	3 2
1. 砂防・地すべり・急傾斜の維持管理実施計画	-----	3 3
(1)砂防関係施設一覧	-----	3 3
(2)「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度(2024年度)実施計画」	--	3 5
(3)砂防パトロール実施区間他	-----	3 7
【Ⅵ 海岸編】	-----	3 8
1. 海岸の維持管理実施計画	-----	3 9
(1)海岸施設一覧(水管・国土保全局海岸)	-----	3 9
(2)「作業内容別の維持管理水準」及び「R6年度(2024年度)実施計画」	--	4 0
(3)海岸パトロール実施区間他	-----	4 1
【Ⅶ 資料編】	-----	4 2
1. 管内関係機関	-----	4 3
2. 水防資材等一覧表	-----	4 4

I はじめに

【はじめに】

1

(1) 管内の概況

当管内は、北海道の南西部、檜山管内の北部に位置し、管内中央を流れる後志利別川を中心に稲作・畑作が営まれている穀倉地帯で、北は道南の最高峰狩場山、南は秀峰遊楽部岳に囲まれた自然豊かな潤いのある地域である。

「今金町」は、後志利別川を中心に周囲を山に囲まれた内陸性気候を活かし、男爵いもや米、大豆、軟白長ネギや大根などの農産物が営まれ、又乳用牛や肉牛などの育成も盛んなところがあります。

日本海に面した「せたな町」は漁業が盛んな町で、イカ・ウニ・アワビや定着性の漁類をはじめとして、水産動植物資源が豊かな地域であります。

管内面積は、約1,200km²で、山林の占める割合が約75%、田畑10%、その他15%の土地利用割合であります。

管内の総人口は2町で11,922人(住民基本台帳:令和5年1月末現在)です。

気候は比較的温暖ですが、内陸部と日本海に面する沿岸地域では、かなりの差異があり、内陸部では大陸性気候の傾向を現し、気温の変化が大きく、積雪量も多くなっています。

沿岸地域では海洋性気候を示し、四季及び昼夜の変化は比較的少なく、積雪量は少ないが降水量はやや多めです。

出張所が管理する道路・河川等の現況は、道路の管理延長201.2km、河川管理延長が186.18km、砂防施設が35箇所(砂防指定地は重複があるため26箇所)、地すべり施設が2箇所、急傾斜施設が21箇所、海岸延長が55.6kmとなっております。

(2) 所管区域

今金町・せたな町

(3) 管内図



(4)管理状況

○道路

	路線数	延長km
主要道道	1路線	16.6
一般道道	15路線	184.6
合計	16路線	201.2

○河川

	河川数	管理延長km
1級水系	30河川	144.70
2級水系	11河川	41.48
合計	41河川	186.18

○砂防・地すべり・急傾斜

砂防指定地		地すべり防止区域		急傾斜地崩壊危険区域	
箇所数	面積(ha)	箇所数	面積(ha)	箇所数	面積(ha)
26	227.66	2	147.03	21	46.49

※地すべり防止区域は国土交通省指定分

○海岸

海岸名	管理延長km
せたな海岸(大成地区)	22.3
せたな海岸(瀬棚地区))	15.9
せたな海岸(北檜山地区)	17.4
合計	55.6

※管理する海岸は、国土交通省水管理・国土保全局所管分